

## H30 第1回

### ゴーヤプロジェクト通信簿

製造グループ 川崎優士

昨年に引き続き、ゴーヤプロジェクトが今年もスタートしました。ゴーヤプロジェクトとは、瀧上工業本社建屋西側にゴーヤによって作られる緑のカーテンにより、日光を遮ることで室温の上昇を抑制するとともに、新入社員同士との結束を固めて、社内の各部署はもちろんのこと、協力会社の方々ともコミュニケーションをとることを目的としています。4月26日、第1回ゴーヤ会議が催されました。ゴーヤを栽培するに当たって、なるべく費用のかからないように社内や工場にある廃材や機材を用いて栽培しなければいけません。土やプランターはどうするのか、どうやって緑のカーテンを作るのか等々の話し合いを新入社員一丸となって話し合いました。ゴーヤグループリーダー(GGL)を中心に約1ヶ月の準備期間を経て、5月21日に入社してから初の大きな作業が行われました。5月21日、ゴーヤを栽培するためのプランターを製作する作業が行われました。この日は、天候に恵まれ作業をするにあたりうってつけの天気でした。工場にある廃材を用いて、GGLによって製作された簡単な図面をもとに、罫書き、切断、組み立て作業を行いました。第1回ゴーヤ会議では、新入社員の間でまだまだ緊張感があって打ち解けあっていない感じで、人の顔を伺いながら話しをしている様子が見て取れました。ゴーヤプロジェクトが進行していくと同時に、いつの間にか新入社員同士の間にあった壁は消えてなくなっていました。これから、ゴーヤの苗を植えていき、植えた苗すべてが無事に成長して、本社建屋に立派な緑のカーテンが出来ることを楽しみにしています。



廃材を用いた  
プランター製作で  
社長も喜ばれています



廃材の切断作業の様子と完成後の廃材プランター